農地の賃借料情報

2020年１月から12月までに締結（公告）された賃貸借（借賃が有料のもの）における賃借料水準（10ａ当たり）は、以下のとおりです。

この金額はあくまで参考です。これを目安に土地の広さ、形状、水利等各種条件を考慮し、賃貸借当事者間で賃借料を決めてください。

■田（水稲）　　2021年2月24日　豊岡市農業委員会

締結（公告）された地域名	平均額（円）	最高額（円）	最低額（円）	筆　数（借賃が有料）	使用貸借筆数（借賃が無料）
豊　岡	11,100	20,000	4,500	109	596
城　崎	－	－	－	－	1
竹　野	6,200	6,700	6,000	13	45
日　高	8,900	13,400	3,000	160	341
出　石	6,200	10,000	2,000	150	107
但　東	6,100	6,700	5,000	3	129
（参考）全域平均	8,400			435	1,219

【この表の見方】
1　抽出筆数は、賃借権が設定されたものから、標準的な賃借料を算出するため、全体の平均値±（平均値×0.7）を超えるものを除いています。
2　借賃を現物で定めている場合は、60kg当たり13,400円で換算しています。
3　金額は、100円単位に四捨五入しています。
4　参考のために使用貸借（借賃が無料のもの）の筆数もお知らせします。
5　畑については事例が少ないため算出していません。

2020年度 遊休農地パトロール結果　【12月末現在】

（単位：㎡）

地域名	2019年度遊休農地	増　加	減　少	2020年度遊休農地
豊　岡	149,772	0	16,669	133,103
城　崎	40,672	614	1,118	40,168
竹　野	189,722	3,746	2,602	190,866
日　高	240,991	25,021	26,397	239,615
出　石	176,511	15,342	11,032	180,821
但　東	130,531	11,744	1,854	140,421
合　計	928,199	56,467	59,672	924,994

※「増加」は不耕作耕地や1年以上管理されていない農地で、「減少」は耕作再開、自己保全などで解消したものと山林・原野化したものや耕作再開が困難である等との理由で非農地判断を実施したもの。（非農地判断した農地は、減少面積の内9,866㎡）

農業委員会では、農地の利用調整の他に遊休農地の発生を未然に防止する活動にも力を入れています。耕作できなくなった農地があれば、お早めに地元の農業委員・農地利用最適化推進委員にご相談ください。

地産地消・食農教育の推進「大根カレー食べたいなあ」

「大きな大根もてるかな？」

「大根からどうしてお餅になるの？」

今年度も地産地消と食農教育を推進するため、農業委員、農地利用最適化推進委員は、大根づくりと収穫のお手伝いに豊岡市立「港認定こども園」に行ってきました。

昨年９月15日、まだまだ暑い日差しの照り付ける中、港認定こども園のくじら組（５歳児）、いるか組（４歳児）の子ども達は、大根の種を蒔きました。春に植えたスナックえんどうやジャガイモ、初夏に植えたカボチャやサツマイモは、シカの食害で葉っぱが食べられてしまい、思うような収穫とはならなかったので、今度は大きく育ってほしいと願っているようでした。

農業委員会からは５名が参加して、畑の畝づくりや周りの獣害防止網を整えて子ども達を迎えました。

小さな手のひらに大根の種を３粒ずつ受け取り、落とさないように慎重に種を蒔いていきました。「２か月後、11月15日くらいには大きな大根になりますよ」との岩本推進委員の言葉に「２か月で収穫できるの」とおどろきながら、みんなで収穫の日を楽しみに待つことになりました。

そして11月27日、予定より少し遅れましたが、いよいよ大根クッキングの日を迎えました。まずは、畑で丸々と太った大根をひとり１本ずつ収穫し、園舎まで運びます。

今回のメニューは、「大根カレー」「大根と柿のサラダ」「大根もち」の３種類。種蒔きのときからみんなが食べたいと話していた「大根カレー」がメイン料理です。どのメニューにも「大根の葉っぱ」を使います。

「おいしそう！いただきま～す!!」

「大根」は栄養価が高く「野菜の王様」と称され、葉も皮も捨てるところなく利用できます。また、気温が下がる冬の時期は、野菜の体内のでんぷんが糖に変化するため、いっそう甘みが増して美味しくなります。お代わりする子どももいて、みんなで美味しくいただきました。

この日には玉ねぎの苗も植えました。４月から年長児になる「いるか組」の子ども達が中心になり、苗を１本ずつ大切に「おおきくな～れ！」と声をかけながら植えていきました。無事に冬の寒さを乗り越えて、春の収穫を待ちます。

（農業委員　高尾　利美）